

Ⅲ 森林病虫害等防除事業に関する調査

(実施期間:昭和52年度～ 予算区分:県単 担当:西信介)

1 目的

県内で実施されている当該事業に関連して、防除(薬剤予防散布)適期を検討するための情報を提供することを目的とし、マツノマダラカミキリの脱出時期を調査する。

2 実施概要

令和6年11～12月に鳥取市浜坂及び北栄町内で当年夏～秋に枯死したクロマツを伐採し、1.6m程度の丸太に玉切りして林業試験場構内(標高:30m、100m)、八頭郡八頭町才代地内(標高:300m)及び東伯郡北栄町田井地内(標高:5m)の網室(写真)に搬入し、令和6年5月22日から8月6日まで丸太から羽化脱出したマツノマダラカミキリ成虫数を調査した。その脱出した成虫数から5%、50%、95%脱出日を推定した。



写真 林業試験場構内(標高30m)の網室

3 結果

令和7年度のマツノマダラカミキリの脱出推定時期を表に示す。令和7年度に追加した北栄5m地点以外の3地点では、成虫の発生は、発生初期(5%脱出推定日)は3～4日遅かったが、最盛期(50%脱出推定日)は平年より1～3日早く、終期(95%脱出推定日)は更に3～7日早かった。

令和7年度に追加した北栄5m地点では、発生初期は林業試験場30m地点と同じだったが、最盛期は林業試験場30m地点より3日、終期は7日早かった。

表 各調査地におけるマツノマダラカミキリの脱出推定日

羽化脱出状況	標高 5m	標高 30m	標高 100m	標高 300m
5%脱出日	6月4日	6月4日(+3)	6月11日(+3)	6月10日(+4)
50%脱出日	6月16日	6月19日(-3)	6月27日(-1)	6月26日(-1)
95%脱出日	6月28日	7月5日(-7)	7月14日(-3)	7月11日(-7)
調査数	70頭	141頭	68頭	72頭

※()は平年値(2015～2024年の平均値)との差。